

1. 生活環境のポイント

大気、騒音・振動、水、土壌環境
環境美化

- ・生活環境の検査の実施
- ・協働による環境美化、アダプトプログラムの拡充

2. 循環型社会のポイント

ごみ減量

- ・生ごみ等を活用するバイオマス施設の導入の検討
- ・デジタル端末を利用したごみ分別検索システムの導入

廃棄物・リサイクル

- ・ごみの排出が困難な高齢者世帯等に対する収集ルールの検討

3. 自然環境のポイント

水辺環境 ・環境教育の推進
自然環境 ・希少植物オキナグサの保全



4. 地球温暖化のポイント

省エネルギー

- ・電気自動車等への庁用車の更新

再生可能エネルギー

- ・バイオマス等を活用した再生可能エネルギーの可能性調査の実施
- ・公共施設への再生可能エネルギーの導入

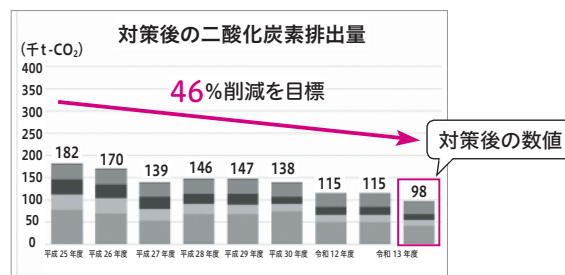
補章 基山町地球温暖化対策実行計画及び気候変動適応計画のポイント

計画期間

令和4年度から令和13年度までの10年間

削減目標

平成25年度を基準に令和13年度で46%削減
(国の目標と同様)



ゼロカーボンシティ宣言の表明

令和4年2月2日にゼロカーボンシティ宣言を表明しました（武雄市、佐賀市、佐賀県に次いで、市町では3番目）。

定義：2050年までにCO₂排出量を実質ゼロにすることを旨と表明した自治体



きざん

基山山頂に自生する希少植物オキナグサの見学会を開催

県内に唯一基山山頂に自生するオキナグサが見頃になっています。次の通り見学会を開催いたしますので皆様のご参加をお待ちしております。

▽日時

令和4年4月16日(土) 午前9時～11時

▽集合場所 基山駐車場

▽定員 30名

▽申込み方法

住所、氏名、連絡先を電話、メール又はまちづくり課窓口(役場2階)(※土日を除く)にてお申し込みください。
※申込みは先着順になります。

▽申込み締切

令和4年4月13日(水)まで

▽その他

- ・新型コロナウイルス感染症の状況により、急遽、中止する場合があります。
- ・開催日より、1週間以内に風邪の症状など、体調がすぐれない場合は参加をご遠慮ください。
- ・参加時は、必ずマスクを着用し、消毒にご協力ください。

「基山町環境基本計画」 を策定しました



申 問 まちづくり課 環境対策室 生活環境係 ☎92-7941 ☎92-0741 ✉kankyo-2@town.kiyama.lg.jp

令和4年2月、基山町は「基山町環境基本計画」を策定しました。この計画は「基山町環境基本条例」が掲げる基本理念と基本方針に基づいて、基山町、事業者及び住民が一体となって行う環境の保全及び創造に関する目的を達成するための具体的施策やその他重要事項について定めた内容となっています。

基山町環境基本計画の概要

計画策定の趣旨

国の削減目標（2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ）を見据えて町でできる取組を着実に進めて行くとともに、次世代を担う子どもたちに豊かな自然環境を残し、自然環境と人間生活が調和する誰もが住みよいまちをつくることを目指して策定しました。

計画期間 令和4年度から令和13年度までの10年間



将来像 - 未来へつなぐ豊かな自然と住みよい暮らし お還りのまち基山 -

施策体系 生活環境、循環型社会、自然環境、地球温暖化の4つを柱に、15の項目について目標値を設定

目標	項目	施策
1. 生活環境 快適な生活環境づくりの 推進を形成する	大気、騒音・振動、水、土壌環境	検査の実施及び改善指導の徹底
	環境美化	協働による環境美化の推進
	生活排水	補助制度の導入及び水循環の確保
	歴史・文化	歴史的文化遺産の保護
	空家	空家の適正管理
2. 循環型社会 廃棄物の減量と 適正処理を推進する	家庭生活に関するモラル	モラル啓発の向上
	ごみ減量	ごみ減量の徹底
	廃棄物・リサイクル	廃棄物の適正な処理
3. 自然環境 豊かな自然環境を保全する	不法投棄	不法投棄の監視・指導
	水辺環境	魅力ある水辺環境の保全
	自然環境	希少生物の保全
4. 地球温暖化 低炭素社会の実現に向けた まちづくりを推進する	里地里山環境	里地里山の維持保全と環境配慮
	省エネルギー	省エネルギー施策の普及・啓発
	再生可能エネルギー	再生可能エネルギーの推進
	気候変動	気候変動への対応